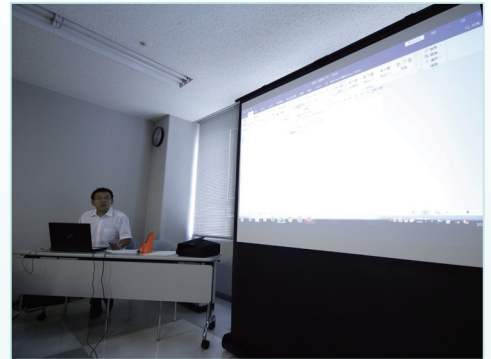


## 青年部実践研修 I

令和元年 8 月 28 日 (水) 熊本県総合福祉センター 第 3 会議室、第 4 会議室で青年部実践研修 I「パソコン研修」が行われた。

2 コースに別れ、初級は塚本大典先生 (福本保育園) による「ワードを使っておたより作成」、中級は上原一之先生 (松橋保育園) による「パワーポイントを使ってプレゼン資料作成」の研修が開かれた。初級では、お便りや発注書、案内などを制作。参加者それぞれのレベルに合わせて基本からイラスト挿入、ワードアートの使い方を学んだ。

中級では、自己紹介プレゼンテーションを制作し、レイアウトやアニメーションを学んだ。基本技術のある参加者が多かったため、クオリティの高いプレゼンテーションが出来上がっていた。



終了後の感想では・基本を教わる事ができてよかった・丁寧でわかりやすかった・保護者向けにつかえるので良かったなどの感想をいただいた。

また、今後開催してほしい研修についても、パソコン研修の希望が多かったことも踏まえ、今後の活動につなげていきたいと考える。

## 青年部実践研修 II



令和 2 年 2 月 13 日 (木) 熊本市子ども文化会館にて実践研修②を行った。講師におおぞら教育研究所代表の保育環境研究家 木村歩美氏をお迎えし「子どもが自ら育つ園庭整備」～挑戦も安心も大切にする保育へ～と題し園庭整備についての研修となった。

募集定員を超える 81 名に参加いただく盛況ぶりとなり、各園のニーズに合った研修となった。

園庭整備に関する様々な実践や話を聞かせて頂き、とても充実した研修となった。

翌日、2 月 14 日 (金) には青年部内特別学習会として、木村歩美氏をお迎えし、あゆみ保育園の園庭環境を見ながら「子どもが自ら育つ園庭整備」について学ぶことができた。これからの実践に繋がる学習会となった。



## 第6回九州保育三団体青年部協議会研修会 宮崎県大会



令和元年10月29日(火)～30日(水)宮崎観光ホテル東館3Fにて「第6回九州保育三団体青年部協議会研修会 宮崎県大会」が開催された。

大会テーマは『Are You Excited?』～おとなも子どももワクワクしよう!～

29日は 仁慈保育園 理事長 妹尾正教氏、つばさ福祉会 常務理事 渡部史朗氏による対談「未来予想図 ～これからの幼児教育～」や、RisshoKid's きらり 園長 坂本喜一郎 氏、野中こども園 副園長 中村章啓氏をパネリストに迎えてのパネルディスカッション「保育環境デザインを考える」が行われた。

30日は社会学者 古市憲寿 氏による「私たちが描く！未来の生き方」と題した記念講演が開かれた。

情報交換会と閉会式では、次 期開催、熊本県大会の告知を、熊本県保育協会青年部員がおこなった。



## 熊本市青年部創立20周年記念事業

令和2年1月30日(木)国際交流会館にて熊本市青年部創立20周年記念式典が開催された。全国保育団体関係者を中心に、一般参加者も含め126名の参加者が集まった。

始めに富永副部長が開会を宣言し、竹下部長より「熊本市青年部創立20周年記念事業を開催することができたのも、熊本県市青年部先輩方や会員の皆様をはじめ、参加して頂いた全国保育関係者各組織の皆様のおかげです。」と感謝の言葉が述べられた。

熊本市保育園連盟 江藤美信理事長、熊本県保育協会理事長 福嶋義信理事長、日本保育協会青年部 志賀口大輔部長、全国私立保育園連盟青年会議 横山和明会長より祝辞をいただいた。

記念講演として、元サッカー日本代表の巻誠一郎氏に『夢の叶え方』というテーマで講演をいただいた。



### 記念式典

自身のサッカー経験の中から、夢を叶えるために実践してきたこと、組織を強くするための具体的な考え方等の内容に参加者にとって興味深い内容であった。最後の質問の時間では、沢山の質問の一つひとつ丁寧に答えていただき、今後の保育の現場で実践に繋がる貴重な記念講演となった。



## 祝賀会

熊本ホテルキャッスルにて青年部20周年祝賀会が開催された。司会の本田小百合先生が開会を行い、竹下部長の挨拶、熊本市保育園連盟 江藤理事長、熊本県保育協会 福嶋理事長よりお祝いの言葉、青年部に期待すること、青年部時代のお話をいただいた。祝辞後は、熊本市歴代青年部部長による鏡開きを行い、青年部2代目部長の古川豊先生に乾杯の挨拶をいただき祝賀会が始まった。

記念式典で記念講演をいただいた巻誠一郎氏にも祝賀会に参加して頂き、熊本の名産品を景品に集めた抽選会では、サイン入りの引退試合のユニフォーム、引退記念のDVDを景品として提供し

ていただき、参加者に楽しんでいただける抽選会となった。

祝賀会の最後に青年部6代目部長 吉原千代作先生に万歳三唱をいただき、祝賀会の幕を閉じた。

20周年記念事業を通し、各組織との繋がりがあること青年部活動が行えていること、これまでの歴史をつくってきていただいた先輩方の想いをしっかりと引き継ぎ、今後の青年部活動に取り組んでいきたいと、改めて青年部会員で考えることができる貴重な20周年記念事業となった。



## 熊本市保育園連盟青年部 令和元年度臨時総会

令和2年2月28日(金)午後2時より、熊本城ホール会議室C1・2にて熊本市保育園連盟青年部 令和元年度臨時総会が開催された。

始めに富永副部長が開会を宣言し、続いて竹下部長より、「青年部会員の協力により、20周年記念事業を無事に開催・成功することができた。」と挨拶が述べられた。

また、ご多忙の中、熊本市保育園連盟 江藤理事長、西島事務局長にご臨席いただいた。江藤理事長より、青年部の20周年記念事業について、これからの青年部活動に期待していると激励の言葉をいただいた。

第1号議案の令和2年度事業計画、第2号議案令和2年度当初予算、第3号議案のその他の議題まですべての議案について全会一致で承認された。最後に福嶋副部長の挨拶により閉会となった。



## 熊本県保育協会青年部 令和元年度臨時総会・通常総会



令和2年2月7日人吉市の中小企業大学校人吉校において、青年部臨時総会が行われた。臨時総会后、社会福祉法人日本保育協会理事 坂崎隆浩氏をお招きし、「これからの保育制度を考える」をテーマに講演を賜った。保育業界の現状や、これからの社会福祉法人の在り方、園に求められること等、20年30年後を考えながら今何をやるべきかを教えていただいた。

令和2年5月7日には熊本県総合福祉センター4F 熊本県保育協会別室にて通常総会が開催された。第1号議案の令和元年度事業報告から第5号議案の青年部規約の改正まで全会一致で承認された。

また、今回の総会は、コロナ禍における開催ということで、執行部以外の青年部員はYouTubeLiveによるリアルタイム配信からの参加となった。



# 熊本市保育園連盟青年部 令和2年度執行部紹介

## 部長



木の葉こども園  
富永一吉

この度、部長という私の身の丈にはあまりある大役を受けました木の葉こども園の富永と申します。

青年部は同年代で立場も似たメンバーの集まりですので、運営上の話題や課題等も共通しています。私自身、これまでの青年部活動の中で多くの繋がりや情報を得ることができました。その繋がりは深く強く、また、気軽で気楽なものであり、それは共に活動をして多くの時間を共有することで着々と培えるものだと感じています。

まだしばらくは、コロナ禍でその場その時の状況に合わせながらの活動になるかと思いますが、青年部らしく思いつきを大事にしてまずは「実行」してみる気概で活動していきましょう。会員の先生方の青年部での活動時間が少しでも充実したものとなるよう、そして青年部がかけがえのない仲間作りの場となるよう精いっぱい努めていきますので宜しくお願い致します。

## 副部長



やまばとこども園  
吉本大樹

今期副部長と日本協青年部を担当させていただきます、やまばとこども園の吉本と申します。コロナウイルス・自然災害等、暗いニュースが多い世の中ですが、転換期でもあるとも思います。青年部

20年の歩みとともに良き伝統は残しつつ、新たな形を新富永部長と共に青年部会員の意見を聞きながら、青年部だからこそできる事、挑戦する事を念頭に微力ながら副部長として協力していきたいと思っておりますので宜しくお願いします。

## 副部長



あゆみ保育園  
田中晋輔

今期、副部長を務めることになりました、あゆみ保育園の田中と申します。微力ではありますが、富永部長の支えとなり、会員の皆様に貢献できるよう尽力して参ります。さて、突然のコロナ禍となり、一気に生活様式や

発想の転換を迫られることになりました。こうした機を青年部らしく柔軟にスピード感を持って対応し成長の機会とすること、又、変わらず大切なことはより深く丁寧に学びを重ねていけたらと思います。コロナを乗り越えた先には仲間との交流を存分に深めていきたいですね。

## 事務局長



小木こども園  
緒方隼人

この度、熊本市保育園連盟青年部事務局を務めさせていただいています小木こども園の緒方です。

例年とは異なる状況下となっておりますが、新執行部の先生方にご協力いただきながら青年部の皆さんの活動が少しでも円滑にそして実りあるものとなるよう努めてまいりたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。

## 企画研修委員長



みのり保育園  
今村弘之

今年度より企画研修委員長を務めさせていただきます、みのり保育園の今村と申します。

コロナ禍で例年通りの研修を開催することが難しくなっていますが、県市の青年部会員で意見交換を行い、青年部らしい参加者が楽しめるような活動ができるよう微力ではありますが務めてまいります。青年部の先生方との交流も楽しみにしています。よろしくお願い致します。

## 調査広報委員長



田迎こども園  
松永和孝

今期、調査広報委員長を務めます、田迎こども園の松永和孝と申します。新型コロナウイルス感染症の影響により直接会うことが難しい状況ですが、オンラインを通して会員の皆様への情報の発信と共有を行い、少しでも交流の機会がもてるように努めていきます。全国大会などは中止となっていますが、新しい出会いを楽しみに活動していきたいと思っております。

## 九州保育三団体青年部協議会研修会 熊本県大会 中止

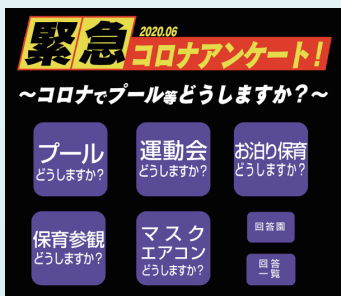
令和2年10月22日～23日に予定されていた、第7回九州保育三団体青年部協議会研修会熊本県大会は、新型コロナウイルス感染拡大のため、中止となった。

太田憲一実行委員長を中心に「園 joy 保育 2020」をスローガンとして準備を進めていた。

熊本県大会は2026年度に開催予定となっている。



## コロナ禍での保育 アンケート



県市合同調査広報委員会では、コロナ禍での教育・保育の活動や行事の行い方などの調査をWEBアンケートにより行った。青年部正会員園と賛助会員園、42園の回答をいただき、集計結果をメールと、県青年部ホームページにて公開した。また市青年部では8月に運動会の行い方について、11月に発表会の行い方について、1月には青年部正会員園の職員を対象に「コロナ禍の保育に対する意識調査」と題してアンケート調査を行った。各園の取り組みを参考にするとともに、方向性を揃えることができるよう努めた。

## 令和2年7月豪雨 災害ボランティア

九州を襲った【令和2年7月豪雨】では、熊本県南部を中心に、河川の氾濫、浸水、土砂災害等の甚大な被害が発生した。

県青年部では7/18,19・8/18・9/15,29・10/22に被災地でボランティア活動をおこなった。

活動は、人吉市街、球磨郡一勝地地区、中神町など。

災害により出たゴミの撤去、仕分け、搬出や、敷地や床下に流入した汚泥の搬出、壁の撤去、清掃等を行った。

新型コロナウイルスや猛暑での過酷な環境の中、地元の方々や、その



他のボランティアの方々と協力して作業を行った。

初回は、災害から2週間後だったが、ほとんどの家屋はまだ床下に泥が残り、路肩には瓦礫が積み上がっていた。回を重ねるにつれて、復興が進んでいる様子がみられたが、市街地を離れると、まだ手つかずの家屋も多く見られ、元の生活に戻るにはまだ時間と人手が必要だと感じた。

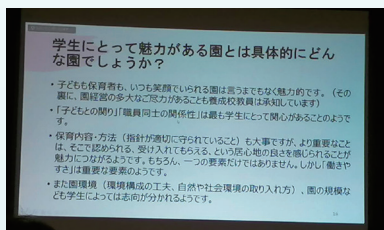


## 令和2年度青年部オンライン自主研修会

令和2年11月4日(水) 熊本県民交流館パレアにて、講師に以前より青年部と交流のある尚絅短期大学の柴田賢一氏に ZOOM を通してご講義いただいた。

講義の中では学生の就職状況と実習から就職まで結びつく流れや、コロナ禍における学生の様子、また授業の在り方などの変化をお聞きすることができた。

学校や学生の“今”を知ることができ、今後の採用の考え方などを見つめなおす機会となった。



## 被災園支援活動

令和2年7月豪雨は、県青年部員の所属園にも被害を及ぼした。県青年部では、令和2年12月～令和3年3月にかけて、園舎の被害が特に大きかった4園に復興支援キャラバン活動を計画した。



■天草市/もぐし海のこども園 ■球磨郡/なつめ保育園 ■芦北町/淳光育児園では[おとぎの国メルヘン]による移動ふれあい動物園を開催。

■芦北町/あしきた・まちのこども園ではテレビでもご活躍の[ミステリー翔]さんによるマジックショーを開催した。

おとぎの国メルヘンによる移動動物園では、ポニーの乗馬体験や、羊、ヤギ、ロバへのふれあい、餌やり体験のほか、ひよこやモルモット、うさぎを膝に

のせてのふれあい体験などを楽しむ姿が見られた。

ミステリー翔さんによるマジックショーは、さまざまなマジックが矢継ぎ早に進み、あっという間の40分だった。どの園児達もパフォーマンスに集中している様子が伺え、とても楽しい時間を過ごしたのではないかと感じ取ることができた。



## 熊本市保育園連盟青年部 新入部員



大和保育園  
山田 真裕

### Q: 自分の園のここが好き

町の一角にあり、のどかな雰囲気と、園児たちのしゃぐ声が、心地よく合わさっているところが好きです

### Q: 趣味や特技など教えてください

趣味は、映画鑑賞ですね。たまに、ホラー映画を観ますけど、大抵、鑑賞後に、小さな音にも、ビクビクしたり、髪を洗っているときに、後ろに誰かいるような気配を感じて、ヒッ！となりますが。(笑)

### Q: 私の保育のモットーは？

園児と職員が、共に、一日を楽しみ、笑顔があふれる保育。

### Q: 前職を教えてください

特別養護老人ホーム等の介護に携わっていました。

### Q: 一言意気込みを！

園長職に就いて、一年が過ぎようとしています。まだまだ、至らない点もありますが、園児とその保護者様、職員、地域の皆様が、「この保育園は、よかね〜」と思って頂けるように、運営していきますので、どうぞ宜しくお願い致します。



清水ヶ丘こども園  
江藤 信太郎

### Q: 自分の園のここが好き

山に囲まれ自然豊かな環境。ユニークな先生が多いので毎日が楽しいです。

### Q: 趣味や特技など教えてください

魚釣り、野球

### Q: 私の保育のモットーは？

園児が楽しく登園し、職員も同様に共に楽しむことができるこども園

### Q: 前職を教えてください

車販売会社の営業

### Q: 一言意気込みを！

活動を全力で楽しみ、頑張りたいと思います。宜しくお願いします！



ふわにっこ  
松本 彩

### Q: 自分の園のここが好き

温かみのある保育、明るい園舎、レパートリー豊富な給食メニュー

### Q: 趣味や特技など教えてください

キャンプやBBQなど！まだ我が子が小さい為、キャンプはお休み中です…(泣)

### Q: 私の保育のモットーは？

笑顔をもっとに明るく楽しく丁寧な保育

### Q: 前職を教えてください

短大卒業後、今のお仕事です！

### Q: 一言意気込みを！

沢山の事を学びたいと思います。いろいろ教えてください！よろしくお願いします！

## 熊本県保育協会青年部 新入部員



山都町 明光保育園  
赤星 光映

### Q: 自分の園のここが好き

自然に囲まれ、たまに野生動物が現れる。子ども達の明るい声、笑顔。優しく元気な先生。保護者の方々や地域の皆さんが協力的。園バスが目立つ。木造建築。子ども達が演奏する和太鼓が上手……。全てかけないぐらい好きなのが沢山あります。

### Q: 趣味や特技など教えてください

バレーボール・サッカー・スノーボード・スポーツ観戦・魚釣り・ドライブ・映画鑑賞・工作・などこれからも趣味を増やしていきます。

### Q: 私の保育のモットーは？

縁(園)の下の力持ち！園児・職員のサポーター。一緒に楽しむこと。

### Q: 前職を教えてください

介護福祉士 5年間、特別養護老人ホームでおじいちゃん、おばあちゃんの介護をしていました。たまに僧侶。僧侶は今もしています。

### Q: 一言意気込みを！

保育に必要な情報やアイデアをしっかりと吸収し、色々なことを学びたいと思います。宜しくお願いします！！



山都町 菅尾保育園  
武元 紘子

**Q: 自分の園のここが好き**

子どもたちが毎日キラキラ天真爛漫！先生たちも子どもたちに負けずに明るく元気です！園舎は古くて小さいけれど、園庭は園児数に対して広々！給食も計算しながらも出来るだけ子どもたちの好みが多くなるよう味重視で作っています。

**Q: 私の保育のモットーは？**

遊ぶときは遊ぶ！やるときはやる！メリハリ！

**Q: 趣味や特技など教えてください**

特技と断言出来るほど立派な仕上がりにくいかもしれませんが、司会のような声を出すこと好きです。趣味は釣りとキャンプ！釣り歴はまだ浅いですが、玄界灘の落とし込みが今一番のお気に入りです。

**Q: 前職を教えてください**

障がい者入所型施設で10年程栄養士をしていました。その経験を生かして現在は保育園の栄養業務を兼任しています。

**Q: 一言意気込みを！**

月日の経つのは早いもので、この業界にお世話になって5年が経過しました。本当に毎年毎月毎日、子どもたちの成長をはじめとして何かしら起こっているのが飽きない世界だなと感じています。園児と、先生方と、地域の皆様とのご縁に感謝し、少しでも多くの経験を糧としてこれからの保育を自分なりに探ってまいります！



天草市 小宮地保育園  
福岡 啓充

**Q: 自分の園のここが好き**

子どもがのびのび過ごせるようにみんなで考えているところ。眺め。

**Q: 私の保育のモットーは？**

主役は子ども。

**Q: 趣味や特技など教えてください**

食べること。寝ること。遊ぶこと。学ぶこと。トライアスロン。読書。音楽鑑賞。旅行。

**Q: 前職を教えてください**

精神科病院のソーシャルワーカー

**Q: 一言意気込みを！**

全力で楽しみます。よろしくお願いいたします。

# — 青年部 会 員 募 集 ! —

当青年部は、一般社団法人熊本県保育協会、一般社団法人熊本市保育園連盟の保育事業における青年保育者の貢献を高めると共に、児童福祉の増進に寄与することを目的とし、若手青年保育者が集い、真剣に学び、楽しく語り合い、明日の保育を作り上げていきます。

企画研修委員会：研修の企画、実施

調査広報委員会：機関紙の発行、保育情報の調査・発信

**入会資格**

熊本県保育協会、熊本市保育園連盟 会員園の職員で、45歳未満であり、魅力ある園づくりに取り組みたい人。

**お問い合わせ**

**熊本県保育協会 青年部**

TEL 096-322-0038

FAX 096-322-0090

<https://k-hks.sakura.ne.jp/wp/>

**熊本市保育園連盟 青年部**

TEL 096-362-1061

FAX 096-366-5090

<http://www.kumashiho.jp/seinenbu/>

## 青年部は ここがすごい！

何と言っても青年部最大の魅力は、人脈づくり！  
たくさんの仲間と出会い、同じ目標に向かって、保育や制度などなど、その道のプロ達が集い議論が出来る。  
何でも話せる青年部です。  
まずは、飲み会からの参加も大歓迎です。  
入会をお待ちしております。